

科目名	地理			担当教員	細谷 守			
学年	1年	学期	通年	履修条件	必修		単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	08G01_20050		単位区別	履修単位
学習目標	1. 地図・ノート・統計表等を利用して、現代社会の諸事象の展開を理解する。 2. 現代社会を教科書・書籍・マスメディアを通して関心を持って直視できる姿勢をつける。 3. 地球的課題が存在し、その解決のためには国際協力が必要であることを理解する。							
進め方	各学習項目ごとに、教科書・地図帳・ノート等を利用し、キーワードの確認・理解・延長へと学習内容を進めていく。 また、授業には参加型学習の形態を取り入れ、興味関心を強めるよう導く。そして、現代社会の問題点が地域から全体へ、過去から現代に通じるものであるという共時的、通時的考えを身につけさせることにより、我々の行動に責任が要求されていることを自覚させる。							
履修要件								
	学習項目 (時間数)			学習到達目標				
学習内容	1 球面上の世界と地域構造	(2)						
	2 世界地図の種類と特徴	(2)		地図を利用し、世界の中での日本の位置の把握や領域等の現状を理解する。			A3:1	
	3 時差の求め方	(2)					A3:1	
	4 国家と地域区分	(2)						
	5 消費行動の変化と地域差	(2)		商業地理の現状を理解する。				A3:4
	6 中国の生活・文化	(2)		近隣の生活と文化の実態を理解し、共生の考えを身につける。				A1:3
	7 東南アジアの生活・文化	(2)						A1:3
	8 前期中間試験	(1)						
	9 世界を結ぶ交通	(2)		人・物・情報の移動に伴う世界の結びつきを学ぶ。				A1:1
	10 世界を一つに結ぶ通信	(2)						A3:1
	11 国際化する人々の移動	(2)						A3:2
	12 拡大する世界の貿易	(2)						
	13 さまざまな余暇活動	(2)						
	14 インドの生活・文化	(2)		IT先進地域としての背景と両国の問題点を理解する。				A3:2
	15 アメリカ合衆国の生活・文化	(2)						
	16 前期期末試験	(1)						
	17 試験問題の解答と授業評価アンケート	(1)						
	18 世界の人口問題	(2)		現在の人口問題の解決策を考える。				A3:1
	19 世界の食料問題	(2)		輸入食料に頼る問題点を考える。				A3:1
	20 世界の都市・居住問題	(2)		都市開発のあり方を考える。				A3:4
	21 世界の資源・エネルギー問題	(2)		資源問題の現状を理解する。				A3:1
	22 西アジアの生活・文化	(2)		開発途上国の現状を通じて、異文化の特性を理解する。				A3:4
	23 アフリカの生活・文化	(2)						A3:4
	24 後期中間試験	(1)						
	25 世界の環境問題	(2)		環境問題に関心を深め、資源の有限性・地球船宇宙号の実態を学び、各国の協力による共生の大切さを把握する。				A1:2
	26 近隣諸国の地域汚染への取り組み	(2)						A1:2
	27 近隣諸国の森林破壊への取り組み	(2)						A1:2
	28 ヨーロッパの生活・文化	(2)		さまざまな地域の特性を理解することで、相互理解の大切さと、各地域の幸福を願う姿勢を理解する。				A1:3
	29 ロシアの生活・文化	(2)						A1:4
	30 ラテンアメリカの生活・文化	(2)						
	31 韓国の生活・文化	(2)						
	32 学年末試験	(1)						
	33 試験問題の解答と地理の総括	(1)						
	34							
	35							
評価方法	定期試験70%, 作業ノート・課題レポートの提出等30%の比率で総合評価する。							
関連科目	倫理・社会, 歴史, 政治・経済							
教材	教科書: 高橋 彰 他 著「高等学校 新地理A 初訂版」 教科書: 山本正三 他 著「基本地図帳 改定版」 傍用問題集: 帝国書院編集部 著「高等学校 新地理Aノート 初訂版」							
備考	特になし。							